

コロナウイルス 7回目(かいめ)の波(なみ)

これからも ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください!

兵庫県(ひょうごけん)で コロナウイルスに かかる人(ひと)は 今(いま)も 多(おお)いです。病院(びょういん)は 今(いま) とても いそがしいです。

夏休(なつやす)みが 終(お)わって、これから 学校(がっこう)が 始(はじ)まります。ウイルスが また 広(ひろ)がるかもしれません。ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください。ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。病院(びょういん)や 保健所(ほけんじょ)が いそがしくならぬように 協力(きょうりょく)してください。体(からだ)の具合(ぐあい)が わるい人(ひと)が はやく 医者(いしゃ)に 会(あ)うことができるように 協力(きょうりょく)してください。

1 ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください

- **これからも ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください。**人(ひと)が 多(おお)い場所(ばしょ)に 行(い)かないでください。人(ひと)と 近(ちか)くで 話(はな)さないでください。手(て)を 洗(あら)って 消毒(しょうどく)してください。熱中症(ねっちゅうしょう)に 気(き)をつけて マスクを してください。エアコンを 使(つか)っているときも、ときどき 部屋(へや)に 新(あた)らしい空(く)気(き)を 入(い)れてください。
- 熱(ねつ)や せきが あるとき、のどが 痛(いた)いときなど 少(すこ)しでも 体(からだ)の具合(ぐあい)が わるいときは 学校(がっこう)や 仕事(しごと)を 休(やす)んでください。家族(かぞく)も できるだけ 休(やす)んでください。会社(かいしゃ)や 学校(がっこう)は 働(はたら)いている人(ひと)や 学生(がくせい)が 休(やす)みやすいように 協力(きょうりょく)してください。
- ウイルスに かかったときのために **家(いえ)に 10日分(とおかぶん)の 食(た)べものや日用品(にちようひん)、薬(くすり)などを 準備(じゅんび)しておいてください。**

2 ワクチンをぜひ注射(ちゅうしゃ)してください。

- ・ ウイルスにかかると若(わか)い人(ひと)でも体(からだ)の具合(ぐあい)が悪(わる)くなったり、病気(びょうき)が長(なが)く続(つづ)いたりすることがあります。自分(じぶん)や家族(かぞく)、友(とも)だちがウイルスにかからないようにできるだけ早(はや)く3回目(かいめ)のワクチンを注射(ちゅうしゃ)してください。
- ・ 65歳(さい)以上(いじょう)の人(ひと)や病気(びょうき)がある人(ひと)はウイルスにかかると体(からだ)の具合(ぐあい)が悪(わる)くなりやすいです。3回目(かいめ)のワクチンの注射(ちゅうしゃ)から5か月(げつ)たったなら、できるだけ早(はや)く4回目(かいめ)のワクチンを注射(ちゅうしゃ)してください。

3 病院(びょういん)や保健所(ほけんじょ)が いそがしくならないように協力(きょうりょく)してください。

- ・ 会社(かいしゃ)や学校(がっこう)は休(やす)んでいた人(ひと)が仕事(しごと)や学校(がっこう)に戻(もど)るとき、陰性証明(いんせいしょうめい)をおねがいしないでください。
- ・ 兵庫県(ひょうごけん)は熱(ねつ)やせきがある人(ひと)やのどが痛(いた)い人(ひと)に「抗原検査(こうげんけんさ)キット」をくばっています。「抗原検査(こうげんけんさ)キット」でウイルスにかかっているかどうかじぶんで確認(かくにん)することができます。ウイルスにかかったかもしれない人(ひと)で病気(びょうき)の症状(しょうじょう)が軽(かる)い人(ひと)はキットをもらうことができます。検査(けんさ)でウイルスにかかっていることがわかった人(ひと)は「自主療養登録(じしゅりょうようとうろく)センター」に登録(とうろく)してください。